

村嶋寿深子芸術監督に聞く

長崎OMURA室内合奏団 (NOCE)、初の福岡公演への思い



村嶋寿深子芸術監督

結成15周年を振り返って

福岡公演についてお聞きする前に、結成15周年について、あらためて感想をお願いします。

とにかくあつという間の15年だったかなと思います。

振り返ってみて、団員もすごくよく頑張ってくれたと思うし、何といても松原勝也さんという指導者を得て、彼の素晴らしい統率力が室内合奏団のレベルアップした要因ですね。本当にここまでよく続けてきましたが、ここでとどまってはいけない、さらに九州へ全国へと展開していきたいという思いがあって、名称に「長崎」をつけました。

初の福岡公演の内容と聴きどころ

それでは九州進出の第一歩となる初めての福岡公演ですが、演奏内容を教えてください。

最初の曲のバッハの「プレリュードとフーガ」ですが、松原勝也さんの編曲なんです。もともとこれはオルガンの曲です。みなさんが通常聴いているバッハの音楽が弦楽合奏で蘇ります。

2曲目が、モーツァルトの「ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲」という有名なコンチェルトです。松原勝也さんのヴァイオリンと柳瀬省太さんのヴィオラでお届けします。実はこのお二人の組み合わせは一度大村で実現していますが、本当に素晴らしかったですよ。

最後にベートーベンの交響曲第3番「英雄」を演奏します。ある意味でうちの室内合奏団の十八番(おはこ)になっている曲ですね。

合奏団のメンバーは福岡出身者も多いとお聞きしていますが?

メンバーの中で管楽器は福岡出身者が多いですね。福岡在住のメンバーも何人かいます。そういう意味でも、今回は福岡組に本当に頑張ってもらいたいですね。やっぱり彼らの意気込みも違うと思いますよ。



福岡公演チラシ

お知らせ!

公開リハーサル開催

8月30日(木)

14時30分~

入場無料

シーハットおおむら
さくらホール

「山椒は小粒でもピリリと辛い」的な演奏を

村嶋芸術監督ご自身の意気込みはいかがですか?

九州といえば九州交響楽団(九響)という大きな合奏団がありますが、今回その本拠地に乗りに込んでいくわけですね(笑)。九響さんの演奏に馴染んでいる福岡のお客様が、うちの合奏団をどういうふうに見てくださるか、一番興味がありますね。うちも質の高い室内合奏団であると自負していますので、できれば九響の関係者の方々にも聴いていただいて、長崎OMURA室内合奏団はこんなに頑張っているんだと認識していただきたいですね。「なかなかやりますね!」という感想を福岡の方々にもっていただければいいなと思います。「山椒は小粒でもピリリと辛い」的な(笑)。

お客様の拍手が演奏家にとって一番です

最後にパトローネージュ会員の皆様に向けて一言お願いします。

会員の皆様、いつもサポートありがとうございます。お忙しいとは思いますが、ぜひホールへ足を運んでいただき、演奏家と一体となって応援して下さるとありがたいです。お客様の拍手が演奏家にとっては一番嬉しいことです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました。



時代を超えた名曲を素晴らしい仲間たちと演奏できる喜びを伝えたい

さあ、いよいよ待望の福岡公演が近づいて参りました。シーハットおおむらから大邱、長崎市、東京紀尾井ホールへと飛躍しましたが、ついに福岡での公演が実現します。

東京公演の際には、村嶋芸術監督をはじめ、嶋崎理事長が足を棒にして、関係者や関連会社に頭を下げてくださり公演チケットを売り歩いて下さいましたが、その記憶が甦りました。僣越ながらこの場をお借りし、改めて感謝の意を表します。

「協奏交響曲」は、私事ながら学生の頃 G. ヘツェル氏と共演させていただいた演奏が忘れられません。普段は地味な音色の Va. が VI. と対等に、そして第2楽章での静かに語り掛けるような対話は何度聴いても心を打たれます。軽快で躍動感溢れる Presto も印象的です。「英雄」は、それまでの常識を破る構成、長大さです。第2楽章の Ob.、第4楽章における他の楽器を尻目に活

躍する Fl. などが有名ですが、ホルンも通常2本が3本に増強されております。また当時の管楽器の性能では考えられない半音階や Tp. にも旋律が要求されており挑戦者先駆者としての顔があります。また、Timp. の全オーケストラと対峙するような積極的な使い方にも注目です。

この時代を超越する素晴らしい名曲を、NOCE の素晴らしい仲間たちと共に演奏できる喜びが客席に伝わりますことを願っております。そして、この公演を機に一回り大きく成長しようとしている

NOCE を温かく見守って下さい。私達も背水の陣で臨みます。

待望の福岡公演!
私達も背水の陣で臨みます!



しみず かずのり
清水 万敬 (ホルン)



他では聴くことができない、今の「長崎OMURA室内合奏団」の音をぜひ聴きに来てください!

今年で結成15周年を迎えた「長崎OMURA室内合奏団」。

名称も新たに、そして意識も新たに2018年も様々な場所で演奏させていただいています。9月1日には2回目となる福岡県での公演が決定しています。前回は3年前、2015年の冬、飯塚と大野城の2か所で地元の合唱団との共演。そして今回は福岡市中央区天神にあるFFGホールにて「長崎OMURA室内合奏団」としてのコンサートです。

プログラムは、先ずプレリユードとフーガ ハ短調 BWV546/バッハ(松原勝也 編曲)。

毎回、体験したことのない新しい音の世界に連れて行ってくれる松原さんの音楽でこのオーケストラの音は育ってきたように思います。

そしてモーツァルト作曲のヴァイオリンとヴィオラのた

めの協奏交響曲 変ホ長調 K.364。

ソリストでお迎えしているヴィオリストの柳瀬省太さんは何度も客演でお世話になっていて、一緒に音を奏する度に幸せを感じさせてくれる、このオーケストラにとってはとても大きな存在です。

最後はベートーヴェン作曲の交響曲第3番「英雄」変ホ長調 Op.55。

この曲は、オーケストラの結成当初から音楽監督をしていただいた迫昭嘉さんの頃からずっと向き合ってきた大切な曲です。

今日、様々な音楽解釈や演奏がありますが、他では聴くことができない、今の「長崎OMURA室内合奏団」の音を会場までぜひ聴きに来てください。団員一同心よりお待ちしております!



なかにし だん
中西 弾 (ヴァイオリン)

ぜひ会場でお会いしましょう!
お待ちしております!



まつばら かつや
松原 勝也



やなせ しゅうた
柳瀬 省太



OMURA・ミュージック・キャンプ2018

キャンプ/ 8月9日(木)~8月12日(日)

ジュニアオーケストラコンサート/ 8月12日(日)14:00開演(13:15開場)

シーハットおおむら・さくらホール/ 入場無料(ロビーで楽器体験あり)

毎夏恒例、ミュージック・キャンプが始まります。2009年にミュージック・フェスタとして弦楽器を学ぶ子どもたちのセミナーとして開催され、今年でなんと10回目になります。室内楽のセミナーでは、より専門的に学習した子どもたちが、大人顔負けの演奏を毎回披露しています。それも松原勝也先生のかける魔法のような?素晴らしいご指導のおかげです。坂口弦太郎さんと中木健二さんの豪華ゲスト講師も加わり、今年も約40名の子どもたちが熱いステージをお届けします。どうぞみなさん、一度聴きに来てください。さくらホールで感動を分かち合しましょう。



さくらホールでのコンサート風景



さかぐちげんたろう なかぎけんじ
ゲスト講師の坂口弦太郎氏(左)と中木健二氏(右)

長崎OMURA室内合奏団 スクールコンサート

日時: 9月4日(火)・5日(水)

会場: シーハットおおむら・さくらホール

大村市内の小学5年生をホールに招く大村市主催のコンサートです。親しみやすい音楽と迫力ある生演奏をたっぷりお届けしますので楽しんでくださいね!



昨年のスクールコンサート

大村出身の音楽家 江口貴勲オーケストラ・コンサート



えぐちたかひと
江口 貴勲氏

日時: 9月22日(土)

15時開演(開場14時30分)予定

会場: シーハットおおむら
さくらホール

長崎OMURA室内合奏団の演奏で大村出身の音楽家「江口貴勲(指揮・ピアノ)」氏のゲーム(ファイナル・ファンタジー X-2)、アニメ、ドラマの多彩なサウンドトラックミュージックの世界を大村市民に楽しんでいただきます。

※入場料: 【全席自由】500円

取り扱い: シーハットおおむら

発売日: 8月11日(土) (未就学児童の入場はご遠慮ください。)

祝!世界文化遺産登録

市民ミュージカル「赤い花の記憶 天主堂物語」
記念公演に出演!



市民ミュージカル「赤い花の記憶 天主堂物語」の長崎公演(7月21日(土)・長崎ブリックホール大ホール)に、長崎OMURA室内合奏団が出演しました。このミュージカルは「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界文化遺産登録を支援しようと制作され、5年前から上演を続けてきました。今年は世界文化遺産に正式登録が決まり、節目のお祝い公演となりました。このようにNOCEは様々なかたちで地域の発展に貢献しています。



2015年長崎公演(長崎ブリックホール)オケピット

♪ 音楽と私

中学、高校と6年間 brassバンド部でサクソを吹いていました。それが音楽、特にクラシックとの出会いで長い付き合いの始まりです。

大学ではオーケストラでファゴットをやりたいのですが、通学時間がかかり過ぎて無理なので、クラシック鑑賞サークルに入部しました。クラシック作曲家ジャンルが圧倒的に広がりバロックから現代音楽までたっぷり聴き込み出来ました。サークルの先輩達と同じ下宿で5、6人寄宿して、一人ずつ部屋ごとにモーツァルト好きの人、バッハ好き、チャイコフスキー好きと都合よく分かれていて、よく泊り込んで聴かせてもらいました。

社会人になり幸いにテレビ局で比較的音楽、クラシックの近くにいられていましたが、経済的にも余裕が出来、深く聴き込み直したのは40代後半からのように思います。

ここ十数年の遅い夏休みは信州、松本でのサイトウキネ

ン、(現在はオザワキネン)のコンサート付きの小旅行を楽しみました。

一昨年は村嶋さんも同行され楽しい思い出となりました。

東京、大阪ではベルリンフィル、ウィーンフィルのコンサートは聴いていたのですが、ロイヤルコンサートへボウは未体験で、昨年長崎で聴くことが出来て大変感動いたしました。

この先老いてもゆっくり、のんびり、クラシック音楽とつき合いながらの生活を目指したいと思います。



いき まさお
位寄 雅雄
(長崎国際テレビ会長)

Mi Chiamo

ミ・キアモ

3つの質問で
メンバーを知ろう!

- 1 自己紹介をご自由にどうぞ!
- 2 ひそかなマイブーム
- 3 最後の一言

※ミ・キアモとは、イタリア語で「私の名前は、○○○」の意。



チェロ
みつた まさこ
光田 聰子

① チェロの光田聰子です。東京生まれ。合奏団設立の時より15年間は大村と東京の住まいを行き来していましたが、現在は東京在住です。合奏団と共に歩んだ15年間は私の一生の大切な宝です。

② 道端の野の花が何とも愛らしく、コップに差しては楽しんでいます。

③ 演奏会の時などロビーや客席にパトネージュ会員の方のお姿を見かけると、とても嬉しく何よりの励みになります! 今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

① 40歳を超えましたが感ってばかりいる、牡牛座A型です。

② 一人娘と遊ばず。これが皆様の手元に届く頃は二人娘に変わっているかな。

③ 子供服やおもちゃなど大募集中です。上の子のサイズは90が良いかなー(´▽`)



コントラバス
かめこ まさたか
亀子 政孝

ご支援ありがとうございます (7月20日現在) 法人会員数 64件 (+1件) NPOは、会員皆様の会費が主な収入源です。
個人会員数 179人 (+1人) 周りの方で、興味のある方がいたら、ぜひお誘い下さい。

編集後記

夏といえば、アイス、スイカ、キ、キャンブ! ですよ。今年の曲はセレナーデの盛り合わせ? 大人な気分の熱い夏になりそうです! (ちほ)

吹奏楽コンクールの季節です。吹奏楽曲も楽しいけど、オーケストラも是非子ども達に聴いてほしいな〜と思う毎日です。(いけっち)

パトネージュ通信前号から編集に参加しました。より読みやすい誌面を心がけていきますので、どうぞよろしくお願います! (オガナリヨ)